

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 子育て / 施策番号 3-1 . . . 局・課名： 子ども青少年局・幼保推進課

事業名	多子世帯利用者負担軽減事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			141,654	399,362	949,065	
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
			H ~ H			
	子どもを生き育てやすい環境づくりを推進するため、認定こども園などに通う多子世帯の子どもの保育料を無償化することで、多子世帯における経済的負担の軽減を図る。	主な要求内容 (単位:千円)				
		項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等	
		民間認定こども園等給付費	281,954	690,709		
		私学助成幼稚園就園奨励費補助金	117,408	258,356		
	【内容】					
	第3子以降の子どもが認定こども園、幼稚園、保育所や地域型保育事業施設を利用する場合、上の子どもの年齢や世帯の所得に制限を設けず、保育料を無償化する。 また、平成30年度より、上記に加え、第2子の5歳児の保育料を無償化する。					
【今年度要求のポイント】	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～29年度)】 28年度は0歳児から2歳児を対象としていたものを、29年度に0歳児から5歳児を対象に実施(3歳児から5歳児への拡充)	【30年度】 29年度までの第3子以降の無償化に加え、第2子の5歳児を対象に保育料を無償化する	【今後予定(31年度～)】 31年度以降については、順次、拡充する方向で、30年度の措置内容と併せて、現在検討中			
	その他 特記事項					
	要求額に加え、保育料の歳入減(▲210,186千円)が生じる。					
	※認可外保育施設については、国が対象範囲などについて来年夏までに結論を出すとしており、国における検討状況も見ながら対応について検討。					

整理番号： 14 - 2 - 0331